

一 教学入門 ⑥ 立正安国と広宣流布

問1 立正安国について適切な言葉を入れて文章を完成させなさい。

(1)とは「正を立て国を安んずる」との意味です。

御書に「汝須く(2)を思わば先ず(3)を禱らん者か」とあるように

自分ひとりだけの安泰を求める考えは仏法にはなく、仏法の生命尊厳の理念が社会の基本
原理として確立し、社会の平和繁栄と人々の生活の安穩を実現することを目指します。

ア、一身の安堵 イ、立正安国 ウ、広宣流布 エ、四表の静謐 オ、折伏弘教

問2 広宣流布について適切な言葉を選んで文章を完成させなさい。

釈尊が法華経の中で「我が滅度の後、後の五百歳の中、閻浮提に(4)して、断絶して悪
魔・魔民・諸天・竜・夜叉・鳩槃荼等に其の便を得しむること無かれ」と説いたように、
末法における世界広宣流布は仏の使命であり、それは(5)との戦いでもあります。

ア、広宣流布 イ、立正安国 ウ、三障四魔 エ、オ、

問3 次の御書の空欄に適切な言葉を入れなさい。

「大願とは(6)なり」

「日蓮が(7)曠大ならば(8)は万年の外・未来までもながるべし、日本国の一切
衆生の盲目をひらける(9)あり、(10)の道をふさぎぬ」

ア、法華弘通 イ、慈悲 ウ、南無妙法蓮華経 エ、功德 オ、無間地獄

問4 次の文章の空欄に適切な言葉を入れなさい。

御書に「日蓮と同意ならば(11)たらんか」とあるように、大聖人の大願は、末法での
出現を言われていた(11)に託されています。

現在、大聖人の御心のままに世界広宣流布を現実に進めている団体は(12)だけです。

ア、地涌の菩薩 イ、創価学会 ウ、閻浮提 エ、広宣流布 オ、三障四魔